

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、鴨江圏域） 第2回会議 議事録

開催日時	令和2年12月11日（金）9時30分から11時まで
参加者	委員：11人 関係機関：10人 （高齢者福祉課：2人、地域包括支援センター鴨江：3人、市社協5人）
場所	福祉交流センター 大会議室
内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 協議内容</p> <p>①事務局より 第1回協議体会議の振り返り → 会議報告書、意見交換まとめを用いて説明。</p> <p>②包括で受けている相談の報告（包括鴨江） 配布資料2枚（相談内容別・町別の表、グラフ）を用いて説明。 介護保険に関する相談が最も多い。利用方法や料金を知りたい、活動が低下してきたのでデイサービスを利用したい等。今のところ、各種相談に対してフォーマルサービス（公的）とインフォーマルサービス（民間やボランティア）などを活用することで対応。</p> <p>③情報共有 テーマ：マップを活用して、地域の活動場所を知る 資料を用いて、情報共有内容を説明。各地区に分かれて意見交換後、全体で共有。 ・自治会館やボランティアコーナーの利用方法を確認。 ・会議やサロン等で使える地域の場所を情報共有（地域の保育園、企業等） ・神社の社務所の活用 ・単位自治会だけでなく地区としての情報共有、協力の検討 ・各所に地域活動があるが、遠方に住む人は参加しづらい。近距離に居場所があるといい。</p> <p>3. 次回開催について 日時：令和3年2月10日（水）9：30～、会場：福祉交流センター 大会議室</p> <p>4. その他 地区センター事業 関係機関連絡会（講演会）→チラシを配布し、周知。 令和3年1月28日（木）14：00～、可美公園総合センター ホール 「コミュニティデザインによる地域づくり」 山崎 亮 氏</p> <p>5. 閉会 鴨江圏域生活支援体制づくり協議体 会長</p>

今後の
見通し等

今回確認した内容を今後の話し合い・活動へ活かしていく。
実際に活動している団体の見学や聞き取りを進め、今後の展開を検討していく。